

楽しく、涼しく、みんなで打ち水！

～ 水の週間一斉打ち水大作戦 in 国土交通省 ～

平成24年8月1日（水）昼休みに、中央合同庁舎3号館正面玄関前にて、「水の週間一斉打ち水大作戦 in 国土交通省」を実施しました。

職員手づくりによる「打ち水」イベントも今年で9回目となり、夏の恒例行事として知られるようになってきました。打ち水は、水道水を使わず、お風呂の残り湯等の二次利用水を活用するため、水資源の有効利用に結びついています。

打ち水には、羽田大臣、奥田副大臣をはじめ、水管理・国土保全局長以下クールビズや浴衣姿の国土交通省職員のほか、平成24年度ミス日本「水の天使」酒井美帆さん、第34回全日本中学生水の作文コンクールの優秀賞受賞者、水資源功績者表彰の皆さんも加わり、総勢約200人が参加しました。



羽田大臣の挨拶



大臣と作文コンクール受賞中学生、「水の天使」酒井美帆さん



総勢200人での一斉打ち水

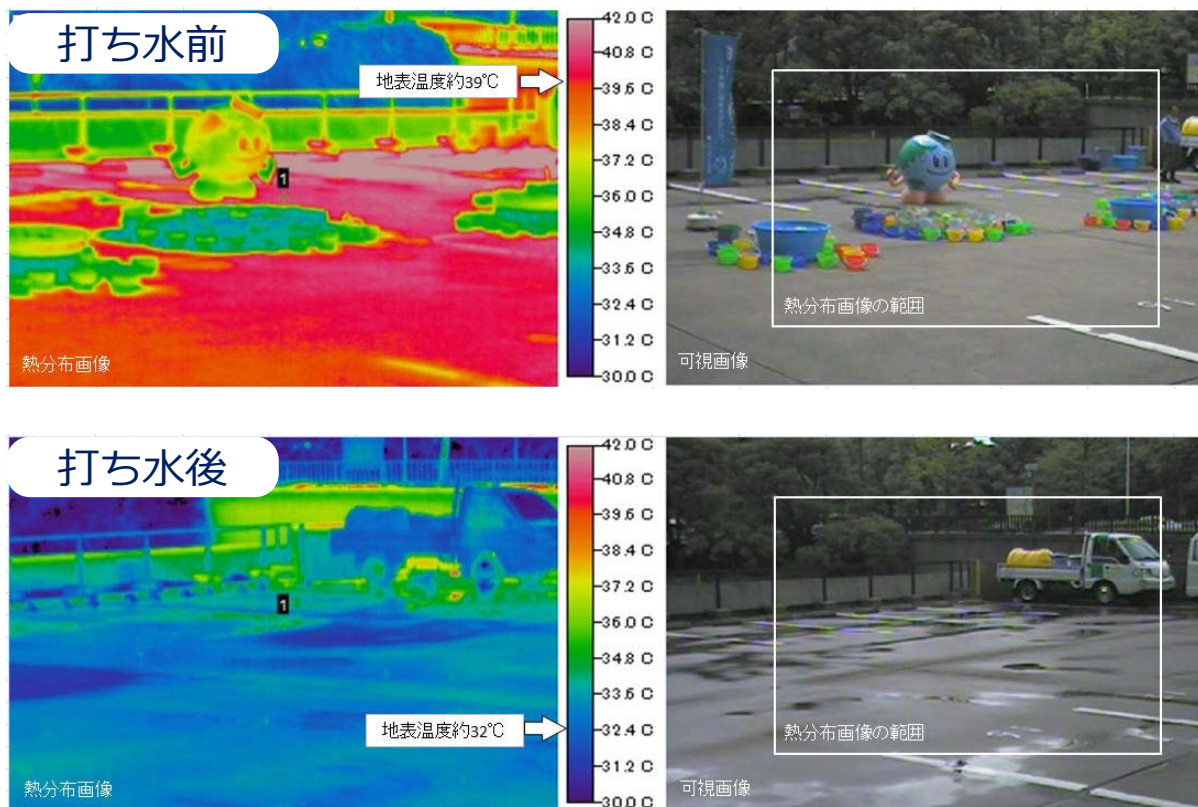
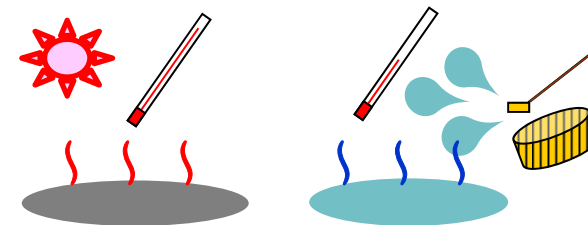


今回の打ち水イベントに使用した水は、東京都下水道局から下水再生水約700リットルを提供して頂きました。

楽しく、涼しく、みんなで打ち水！

「打ち水はじめ！」の号令とともに、一斉に撒かれた水により、10分としないうちに、26℃だった気温が24.5℃となりました。

また、サーモグラフィ（熱分布画像）の計測では、打ち水前は約39℃だった地面の温度も、約32℃まで下がりました。



参加者集合写真

皆さまも、打ち水を通して、水やエネルギーを大切にしながら夏を涼しく過ごす、先人の知恵に触れてみてはいかがでしょうか？